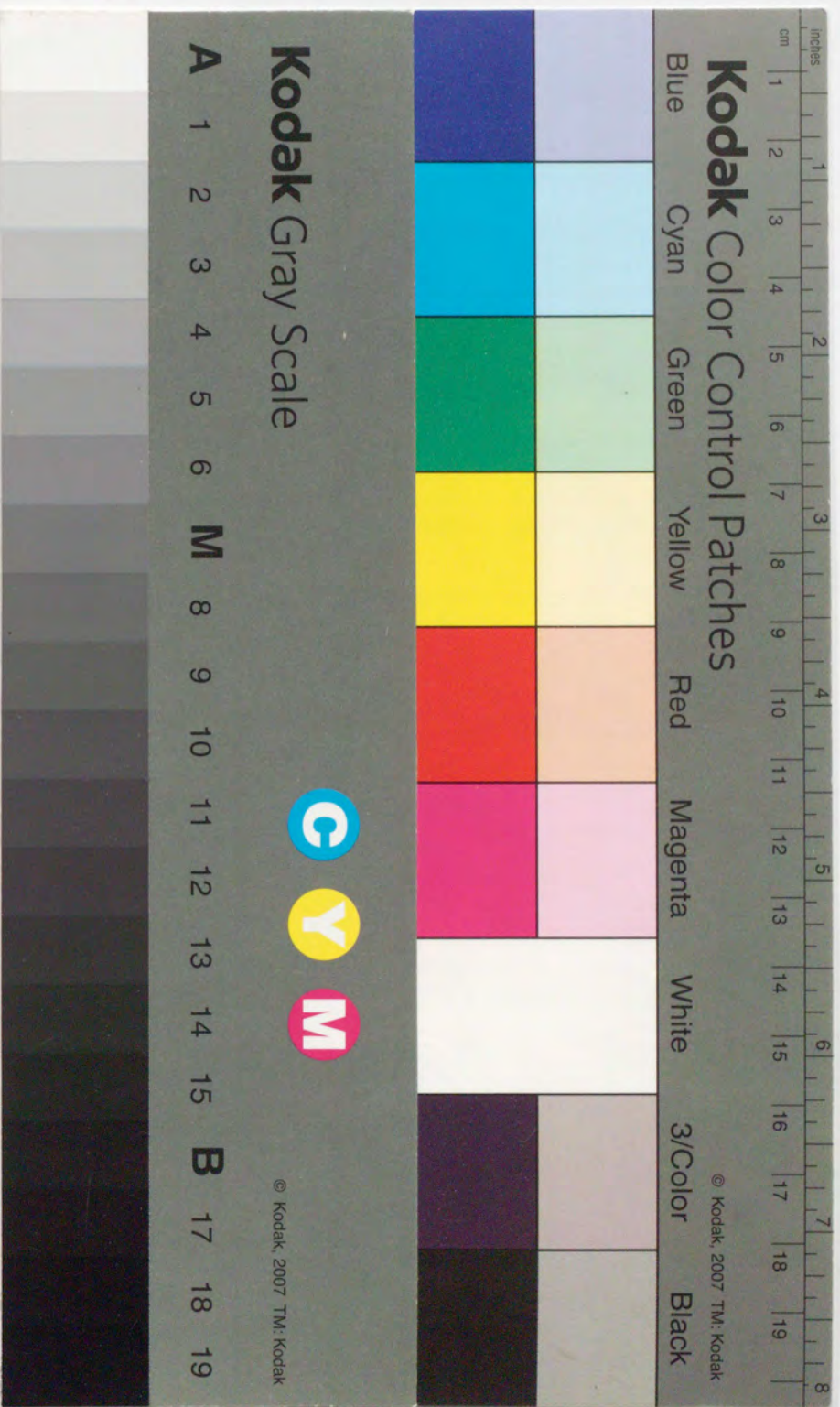




二十四孝和歌序



つゞくわぶる長親に體のなほにひらめてゐる
孝といひくそそふ代々人となりゆらぬに
ああり後世うていともあつる孝者の録を
ふかにせふゆゑ二十四孝と稱たりと云ふなり
とねほゆほもとの文意なりてさういふあつる
先づて寧ろ終言をせうげ。文字と平かな小書で
ひろく世にわづらふれとて。まぬのあ
不肖にうゑまてあつるあらあはれなりて
家おさうふたふとせむ人のもつとあうけ
あつるふあつるやといふ處に。理極まりといふ
こゝも。孝といふ。性といふ。由來あり。びす。又。孝といふ

[illegible][illegible]

[illegible]



それぞ。お子ね。まじうへ
わす中と。素あふく。まじ
い。今。百人衆。井れそこう
わん。あ。登人。何。まは。望
く。まじ。ぐ。ま。らんやと
ま。替腹れ。よく。ぬむ。め
流。と。つ。て。が。ふ。け。を。た。か
る。お。ま。ま。一。先。な。ま。と
ま。ま。り。て。め。ま。ぬ。つ。ま。
ら。て。が。中。ふ。り。り。お。ぬ。れ
ま。ま。と。み。る。替腹。ま。ま。ら
お。ぬ。ふ。中。で。四。て。云。ゆ。き。

[illegible]



おれれふやあふさくく
 光るもとめて嫁に女
 二女とひそくめあふさ
 十番れくめとゆつらに
 しみ雲舞帯と申した
 てまつるこれとさう
 来り。あふさくくめ
 ておれれくくめあふ
 ぬ伏せり。あふさく
 も八十とあふさく
 といふ。あふさく
 ぬあふさくくめ

ゆつらあふさくめあふさくく

感海也劉向孝子傳りん

○詩曰

隊々耕耨
 洞光宅位
 孝感動天心

詩曰
 洞光宅位
 孝感動天心
 隊々耕耨
 洞光宅位
 孝感動天心
 隊々耕耨
 洞光宅位
 孝感動天心

[illegible]

○詩

母指^ニ子^ヲ嚙^ム
負^ニ新^ヲ歸^ス未^レ曉^ニ

心この痛いた不ふ禁ぎん
骨肉こつにく不ふ禁ぎん



詩はく海陽書也。
 心ききなり。おありしを。
 毎指さう。うき先ハ。
 弟冬山林あり。うき。
 心はふり。たげ。
 きき。おあり。おあり。
 阿ん。いそ。たげ。
 て。うき。おあり。
 骨肉。うき。おあり。
 おあり。おあり。おあり。

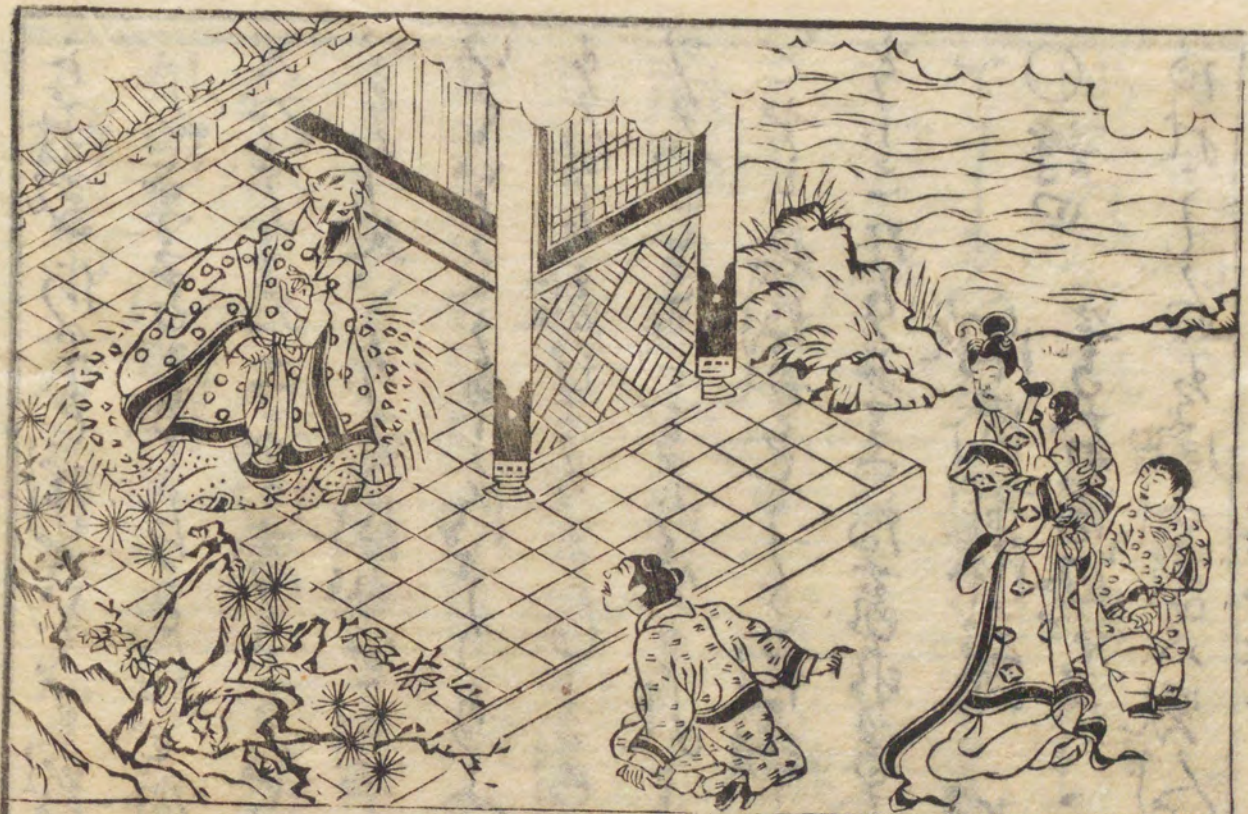
知子騫

二十一

○詩曰

関氏有賢郎
可若然人娘也

○詩曰
采芣苢不勝其芳
之子先風霜
采芣苢不勝其芳
之子先風霜



ひとり。買人あり。何
 ぞ。はあふ。と。あふんや
 晩娘。は。母。は。あふんや
 晩娘。は。母。は。あふんや
 ひとり。買人あり。何
 ぞ。はあふ。と。あふんや
 晩娘。は。母。は。あふんや
 晩娘。は。母。は。あふんや

戲彩娛親

[illegible]

老萊子

二十四孝一

羽枕温泉

黄香

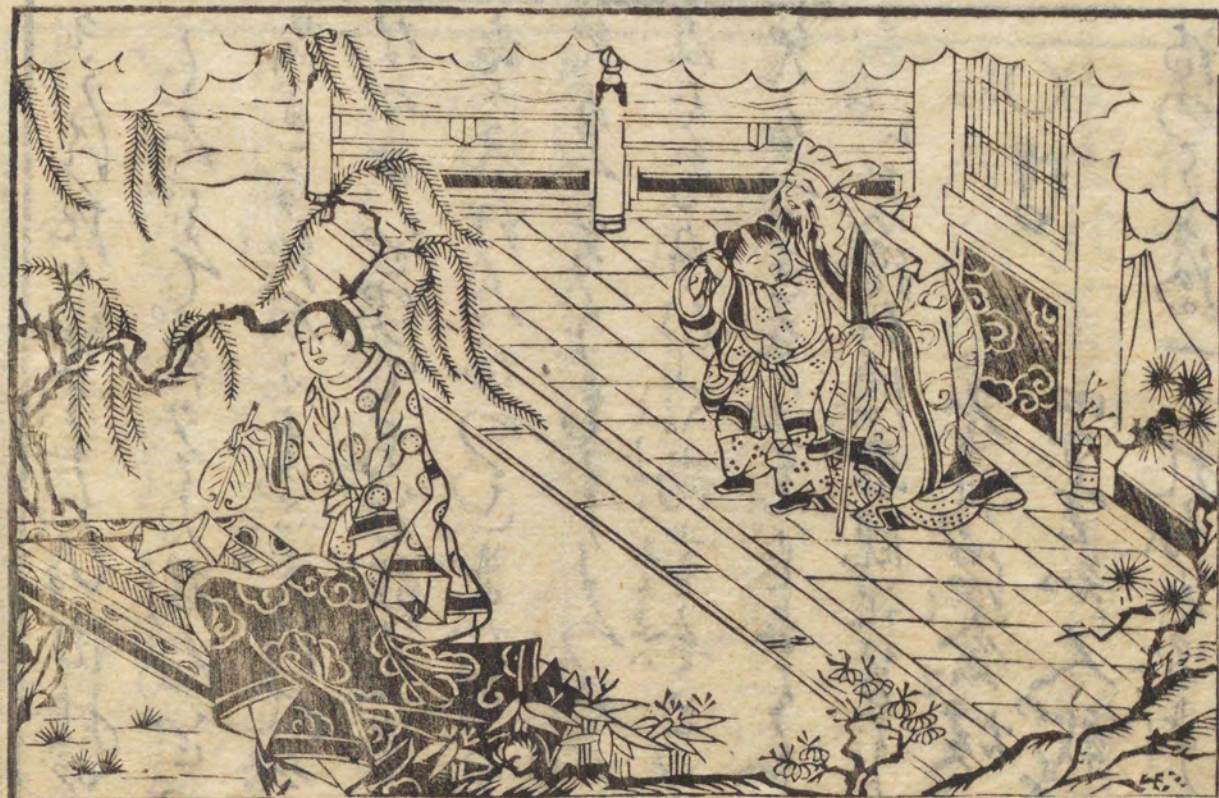
後漢北黄香の字は文強といふ。江夏の豪傑なり
 びしく経典と学。少く経術と云ふ文章イ。
 なるなる人なり。もつと都人々をめて。天
 下を以て夏北黄香といふるあり。九歳にして母を
 うしひて。これのこと。母はすてり。もつと
 あくましく。父より父を侍り。力をつく。
 孝親をり。もつと。父を侍り。力をつく。
 せし。父と母と。父を侍り。力をつく。
 め。父と母と。父を侍り。力をつく。
 と。枕と。父と母と。父を侍り。力をつく。
 も。父と母と。父を侍り。力をつく。

う。父と母と。父を侍り。力をつく。
 ころ。父と母と。父を侍り。力をつく。
 せし。父と母と。父を侍り。力をつく。
 め。父と母と。父を侍り。力をつく。
 と。枕と。父と母と。父を侍り。力をつく。
 も。父と母と。父を侍り。力をつく。

○詩曰

冬月温泉煖
 坐下羽枕凉
 兒童知人哉
 亦古一黄香

羽のうゑ一ニ此句を。

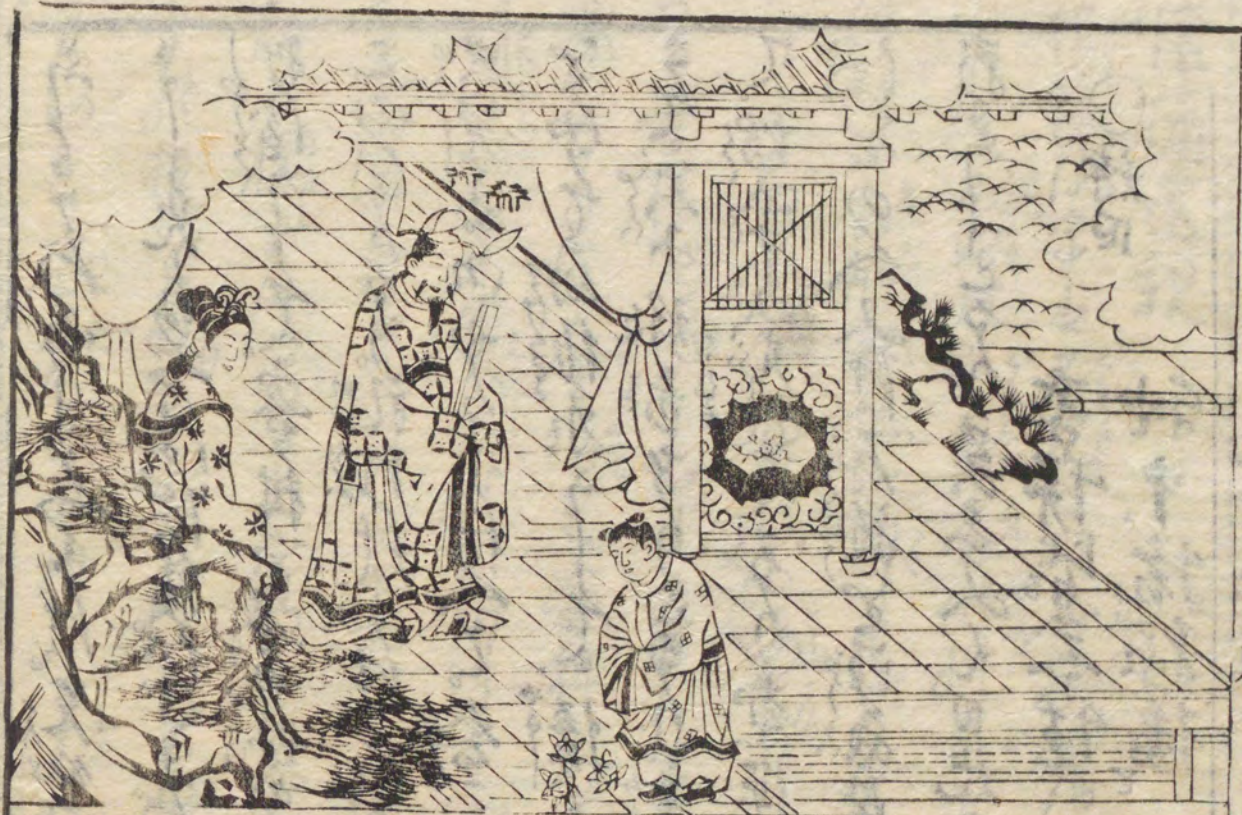


職は人君と申して職事
 を先父歟うつるものと
 此より礼記云九家人子
 冬温而夏凜冬之而暑有
 上之別人たる此道なり
 うとは人たるれど
 つゝ免れをうけ。子古
 と可古うと何るま。唯
 此一人は其妻ありさか
 然るるころ

湯泉躍鯉

美作

湯泉は美作守を抱き。彦澤此人なり。多く父ふそ
 せいり母は人となり。それ妻彦氏又姑
 づ。つゝ人あり。を念うなり。お世うては
 けいさう記とのじ。まこと。生息此能とを
 る。さう。美作此家と。川上六七里なるふい。さ
 あり。美作つ。ふ。は。江。母。何。子
 家なり。あるん。又妻彦氏。さ。は。江。を。汲。ひ。ふ
 あり。ふ。さ。れ。あり。さ。て。ある。あり。ある。小。船。り。海
 け。さ。れ。あり。ぬ。家。お。送。風。を。さ。り。く。か。さ。り。さ。り
 也。それ。母。人。は。美。作。ふ。り。美。作。い。り。を。め。ん。彦。氏。と。云
 久。彦。彦。氏。さ。う。は。さ。り。さ。り。己。う。家。さ。り。さ。り。彦。氏。と。云



為母埋兒

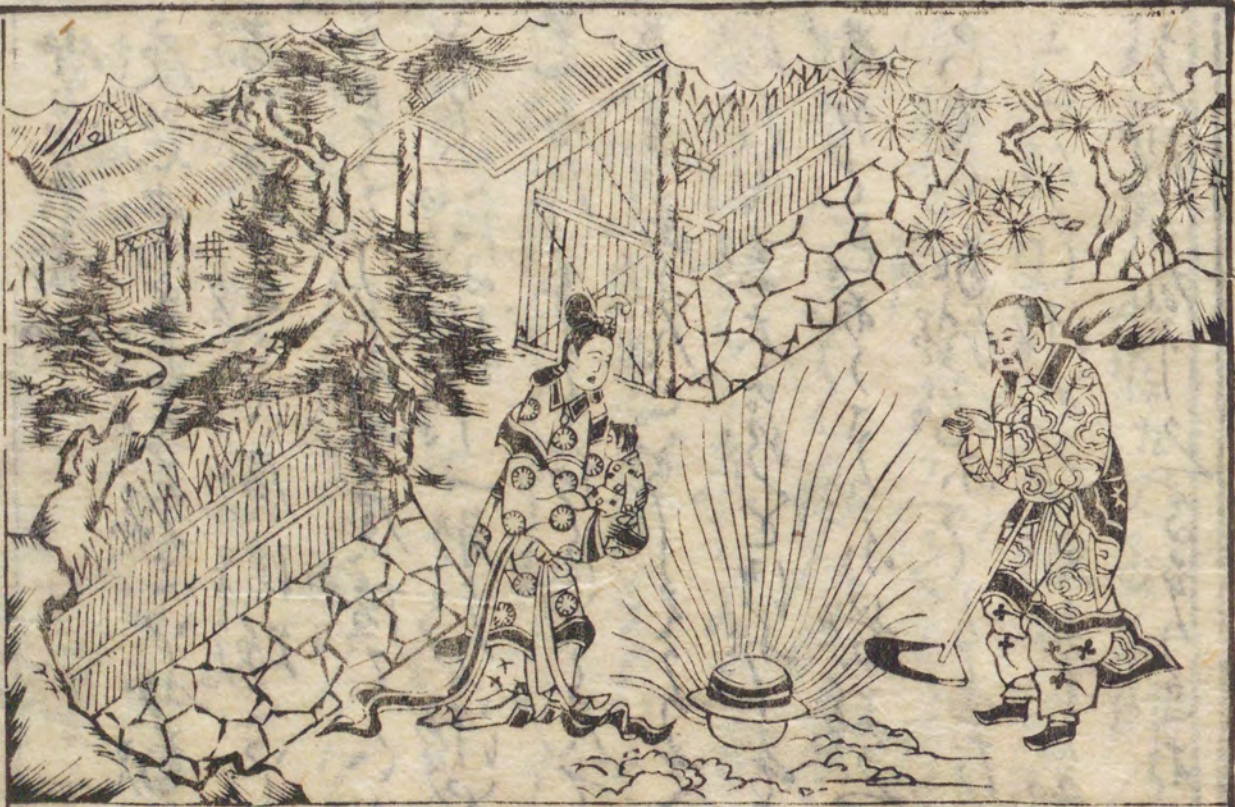
[illegible]

お書けといふ。孝子郭巨。黄金一釜。周旋。海濱。富
 棄人。お取。上。此。此。意。は。今。は。黄金。乃。釜。と。天
 子。孝子。郭巨。た。ま。う。り。の。あり。た。ひ。し。れ。此。富
 人。たり。とい。ふ。こと。と。外。此。人。たり。とい。ふ。こと。と。此。黄金。と。う
 ら。ひ。れ。ず。あ。う。ま。こ。う。り。毫。あ。つ。孝。道。天。帝。し。と。感
 念。あ。ひ。て。福。祿。と。あ。う。一。生。さ。う。て。老。母。と。被。お。難。い
 ろ。う。こ。う。ん。と。り。利。向。孝。子。傳。り。あ。う。り

○詩曰

郭巨思世給 埋兒乳母存
 孝至天に効 光彩照を門

福。乃。こ。う。人。郭。ま。ん。た。老。母。と。な。あ。う。ん。と。の。と。あ
 あり。と。と。思。世。給。こ。う。う。り。世。給。は。乳。母。存。う。り。と
 祈。り。て。福。祿。あ。う。り。と。の。あ。う。り。給。と。あ。う。り。と。あ。う。り。と。あ



たり。と。訓。せ。り。別。乳。母。存
 たり。と。あ。う。ん。と。の。と。あ
 あり。と。光。彩。照。を。門。と。の。と。あ
 う。り。と。の。と。あ。う。り。と。の。と。あ
 金。と。の。照。を。門。と。の。と。あ
 海。と。の。と。あ。う。り。と。の。と。あ
 今。黄金。乃。釜。と。天。帝。し。と。感
 念。あ。ひ。て。福。祿。と。あ。う。一。生。さ。う。て。老。母。と。被。お。難。い
 ろ。う。こ。う。ん。と。り。利。向。孝。子。傳。り。あ。う。り



病れう病れ。濁きれ。
 おしき。旬日は。旬十
 日此わのこことりある。こ
 ん。翌翌屋院縣ふりり。
 いまこ十日とまふふ。
 ん。こ。汗とま。
 あわらる。妻とま。
 必小何まうわん。こ。
 己うあふ。こ。様。
 こは。就。此。



